

✦災害支援 ボランティア薬剤師の募集について✦

一般社団法人 埼玉県薬剤師会
災害対策本部長 齊藤 祐次

令和6年能登半島地震への対応につきましては、石川県薬剤師会では、発災以降から、薬剤師を各被災地の避難所へ派遣し、懸命な医療支援活動を継続されていますが、依然長期化が懸念されます。

今後、降雪と厳しい寒さが予想され、感染制御対策を含めた生活者の健康管理が喫緊の課題として挙げられ、薬剤師による継続的な支援が必要とされています。

このような状況の中、日本薬剤師会は全国からの薬剤師の出動要請をすることになり、本会にも支援協力の依頼がありました。

つきましては、本会において支援可能な薬剤師を募集することといたしましたので、ご連絡いたします。現在のところ、派遣に係る情報は下記のとおりです。

派遣期間中に、現地へ行くことの可能な薬剤師は、本会事務局までお問い合わせの上、お申込ください。
<https://forms.gle/82dPPimTpvmiVAdj7>

応募者多数の場合は、会員の方を優先させていただきます。

記

1 派遣先等

石川県薬剤師会会館に集合し、穴水町、輪島市、珠洲市、能登町

2 派遣期間

1月9日(火)以降 終了時期未定 1チーム3名5日間

3 派遣薬剤師の調整

- 本会がまとめて派遣可能な薬剤師名簿を日本薬剤師会に提出します。
日本薬剤師会において、提出された名簿をみて、派遣の有無の連絡がされます。したがって、申込みされても結果的に派遣されないこともあります。
- 5日間(移動日を含めるので、現地に4泊と考えてください)
- 3人1チーム(本会で調整します)

4 費用負担など

- 損害保険及び賠償責任保険：日薬で一括加入(調整中)(日薬負担)
- 交通費、宿泊費(宿泊された場合)、雑費(高速代等)
(領収書を必ずとっておいてください。おって精算、精算には時間がかかることをご了承ください。)

5 お願い(現地からの情報により、変更になる場合があります)

- 宿泊については、ある程度の人数が宿泊可能な施設を確保中ですが、現在は、寝袋が必要と考えられます。
- 自身の食料、水、日用品(携帯トイレ必須)、防寒具等についても各自用意ください。
- 現地の避難所に向かうレンタカーについては、日本薬剤師会で手配されます。
- 交通事情、現地のライフライン、食事、宿泊、トイレ事情、必要物資などは、日々、状況が変化しますので、石川県のホームページ等でご確認下さい。
- 支援に必要な医薬品は、石川県薬で手配しますので、医薬品は持参しないでください。



(この件に関する問い合わせ先)

(一社)埼玉県薬剤師会
事務局 担当：小暮、川崎、白田
TEL 048-827-0060
Email joho@saiyaku.or.jp